

## エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG149	科目名	自由な市民のための映画学入門	科目群	第1群
担当者	中村 秀之 (ナカムラ ヒデユキ)				
開講日程・時限	秋学期・木曜日・4時限	授業方式	対面	単位数	2単位
備考	履修人数制限あり				
授業の目標	映画を「作品」として深く味わうための基本的な知識と方法を習得する。 映画を娯楽として消費するだけの受け身の姿勢から脱却することをめざす。				
授業の内容	この授業では、映画をディスクの再生やネット配信で楽しむことができるようになった現状を踏まえて、映画の「作品」としての特性と、表現の基本的な規則や技法を解説します。相互に関連がありタイプが異なる3本の作品を順に観覧し、それぞれ、物語（構成、内容、語り口など）とスタイル（映像と音響の技法）の両面から検討を加えます。さらに、作品中の特に重要な場面を集中的に研究し、作品の理解を深めます。				
授業計画	第1回 9/21 ガイダンスとイントロダクション。作品の観覧① 第2回 9/28 作品の観覧①のつづき 第3回 10/5 物語の検討① 第4回 10/19 スタイルの検討① 第5回 10/26 主要場面の研究① 第6回 11/9 作品の観覧② 第7回 11/16 物語の検討② 第8回 11/30 スタイルの検討② 第9回 12/7 主要場面の研究② 第10回 12/14 作品の観覧③ 第11回 12/21 物語の検討③ 第12回 1/11 スタイルの検討③ 第13回 1/18 主要場面の研究③ まとめ				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書	プリントを配布します。				
上記教科書以外の参考図書	D. ボードウェル、K. トンプソン、2007、『フィルム・アート——映画芸術入門』、(藤木秀朗監訳)、名古屋大学出版会。 その他、授業の中で紹介し、適宜、コピーを配布します。				
その他 (HP 等)	教材の配布やリアクションペーパーの提出など、Blackboard を活用します。				